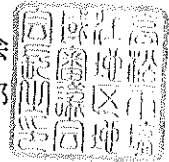


平成19年8月10日

高松市長 大西秀人 殿

高松市塩江地区地域審議会
会長 川田史郎



建設計画に係る平成20年度から平成22年度の実施事業の
要望取りまとめについて（回答）

残暑の候 貴職におかれましては、ますます御清祥のこととお喜び申しあげます。

さて、平成19年6月11日付け高企第6号で依頼のありましたこのことについて、別紙のとおり回答いたします。

なお、本審議会において出されました付帯意見についても付記しますので、十分に配慮されるよう要望します。

記

I 建設計画に係る平成20年度から22年度の実施事業の要望取りまとめ

別紙（建設計画に係る平成20年度～22年度の実施事業について）のとおり

II 付帯意見

◎塩江病院の機能充実について

現在、作成中である新しい病院の基本構想中に、塩江病院に係る次の項目について明記することを要望します。

- 1 塩江病院の新築移転による機能充実について、移転候補地を含め明記をすることを要望します。

2 医療制度改革により、高松保健医療圏の基準病床数の減少が懸念されるが、新築後の塩江病院における療養病床の削減をしないように明記することを要望します。

3 塩江病院が、高松市民病院の付属施設という表現は、将来的に施設の縮小あるいは廃止をも含んだかのような表現であり、地域住民に不安を与えるものです。塩江病院は、1次医療圏を担う国保病院であり、独立した病院として、その将来構想を明記することを要望します。

◎ “循環” のまちづくりについて

1 森林や水資源など、豊かな自然環境を有する塩江地域を環境モデルゾーンとして指定し、各種施策が有機的に連携した事業展開がされることを要望します。

建設計画（合併基本計画）に係る平成20年度～22年度の実施事業について

循環のまちづくり②

地区名：塩江地区

番号	項目	事業の内容
1	南部クリーンセンターの 周辺環境整備	<p>香東川親水ゾーン整備事業</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 多目的道路整備工事 <ol style="list-style-type: none"> ①工区 音川～観月橋の整備 (H18-H21) ②工区 関～音川の整備 (H22-H25) 2. 関, 音川地区の散策道周辺の整備 (H20-H21) 3. 上中徳公園整備工事 (H20) 4. 土地改良区事業の地元負担金補助 (H20-H25)
2	森林の保全と活用	<p>塩江町地域の豊かな自然環境は、水源涵養をはじめ、多面的重要な役割を有しています。この環境を守り有効活用を図るため、松くい虫の伐倒処理等森林整備を計画的に行うことを要望するものです。</p> <p>また、不法投棄防止や適切な森林整備を行うことを目的に、森林パトロール員の定期的な巡回を要望するものです。</p>
3	市民の森づくり	<p>橋谷・黒石地区の市有林70haを活用し、山桜や合歓をテーマとした地域景観の整備を進める中で、住民や来訪者が自然に親しむことができるよう市民の森づくり事業として整備を要望するものです。</p>

建設計画（合併基本計画）に係る平成20年度～22年度の実施事業について

連携のまちづくり③

地区名：塩江地区

番 号	項 目	事 業 の 内 容
1	統合小学校の建設	平成15年の塩江町教育問題協議会での答申を踏まえ、小学校の統合・新校舎建設について保護者や地域住民の理解と協力が得られるよう、地元説明会を開催しながら統合小学校の建設を行うことを要望するものです。
2	移動通信用鉄塔施設整備事業	塩江地区における携帯電話の利用可能な地域を拡大し、地域間の情報通信格差是正を図り、地域住民や観光客の利便の向上、緊急時や災害時における緊急時の連絡体制の確保を図ることを目的に整備を要望するものです。

建設計画（合併基本計画）に係る平成20年度～22年度の実施事業について

交流のまちづくり④

地区名：塩江地区

番号	項目	事業の内容
1	公共交通の整備	<p>塩江町のコミュニティバスは、民間路線バスの廃止代替バスとして、長年地域に密着した運営形態を行ってきています。このため、今後も利用促進を図り、適切な運行の維持・確保を行っていくことを要望するものです。</p> <p>また、地域内外への各種会合に対し、地域住民の参加を支援し、活力ある地域づくりを推進することを目的に、市が保有するマイクロバスの有効活用を行うことを要望するものです。</p>
2	後川地区橋梁整備	<p>町道大向線、町道芦川線を生活道としている芦川・後川住民にとって、国道193号線と結ぶ連絡橋は、塩江橋と後川潜水橋のみです。また、後川地区にはホテルと文化の里があり、観光の拠点となっています。</p> <p>しかし、高水位になると後川潜水橋は使用不能となることから、通行における安全性の確保、利便性の向上を図るため、橋梁の新設を要望するものです。</p>
3	県道中徳三谷高松線の整備	<p>県道中徳三谷高松線は、合併前の香川県事業の要望時には香川町につながり、高松市と接していないため建設計画の掲載から外されています。現在は、同じ高松市として交流を図る必要がありますが、その東谷区間は道幅が狭く往來に支障をきたしています。</p> <p>このようなことから、この区間の整備を事業主体である香川県に対して強く働きかけを行うことを要望するものです。</p>